

2022 年度 日本都市学会総会報告

2022 年度日本都市学会総会は、2022 年 10 月 29 日(土)17:10 から 17:40 まで、名古屋学院大学名古屋キャンパスしろとり翼館 4 階クラインホールにて開催されました。総会参加者数 62 名(申込者数)でした。

中部都市学会井澤知旦会長を議長に選出して、以下の 7 議案が審議されました。いずれも原案通り可決されました。ひき続き 3 件の報告があり、いずれも了承されました。

議案 1 2021 年度事業報告

議案 2 2021 年度決算

議案 3 2022 年度事業計画

議案 4 2022 年度予算

議案 5 会長の承認

議案 6 監事の承認

議案 7 理事の承認

報告 1 2022 年度日本都市学会賞等について

報告 2 日本都市学会第 70 回大会について

報告 3 日本都市学会会員数の状況

※総会資料の誤記等は修正しました。

議事の概要は次の通りです。

■議案 1 2021 年度事業報告

(1)日本都市学会第 68 回大会の開催

開催日時 2021 年 10 月 23 日(土)～24 日(日)

開催学会 日本都市学会・近畿都市学会 後援 尼崎市

開催都市 兵庫県尼崎市 (Zoom によるオンライン大会)

開催テーマ「ラストベルト産業都市の再生と進化」

(2)日本都市学会年報の発行

VOL.54「新型コロナ感染状況下に生きる」(2021 年 5 月発行)

(3)論文審査委員会

研究発表会終了後、論文審査作業の開始

(4)日本都市学会賞の選定

2021 年 4 月 推薦等締め切り

2021 年 9 月 選考委員会開催、同日第 2 回理事会において決定

2021 年 10 月 23 日（土） 大会において授賞式

(5)日本都市学会総会の開催

2021 年 10 月 23 日（土）

(6)理事会および常任理事会の開催

第 1 回理事会（2021 年 7 月 4 日）

2020 年度事業報告・決算案、2021 年度事業計画・予算案、第 68・69 回大会予定、各事務局からの報告他

第 2 回理事会（2021 年 9 月 26 日）

2021 年度学会賞・論文賞等の決定、第 68 回大会予定、各事務局からの報告他

第 3 回理事会（2021 年 10 月 22 日）

総会提出議案の決定、第 68 回大会直前確認事項、第 69 回大会予定、各事務局からの報告他

第 4 回理事会（2022 年 3 月 27 日）

2021 年度事業報告・決算見込み、2022 年度事業計画・予算案等、第 68 回大会報告、第 69 回大会予定、各事務局からの報告他

(7)日本都市学会ニュースの発行とホームページのメンテナンス

日本都市学会ニュース No.52 2021 年 8 月 4 日

日本都市学会ニュース No.53 2022 年 3 月 20 日

■議案 2 2021 年度決算

議案2. 2021年度決算案

2021年度決算
(自2021年4月1日 至2022年3月31日)

収入の部

(円)

科 目	予算	決算	2020年度決算	備考
学 会 会 費 (当該年度分)	1,900,000	1,751,000	1,805,400	
学 会 会 費 (過年度分)	0	20,400	94,200	
年 報 売 上 等	630,000	464,500	683,000	年報販売、抜刷負担金、年報掲載料など
雑 収 入	70,000	112,253	111,047	学術著作権協会分配金など
前年度繰越金	2,164,681	2,164,681	978,073	
計	4,764,681	4,512,834	3,671,720	

支出の部

(円)

科 目	予算	決算	2020年度決算	備考
大 会 関 係 費	500,000	0	0	印刷費、通信費、交通費、消耗品など
理 事 会 関 係 費	700,000	0	151,040	会議費、交通費など
論文審査委員会 関 係 費	50,000	0	3,330	通信費、消耗品など
年 報 関 係 費	1,250,000	1,023,427	1,131,076	印刷費、通信費、委託費、消耗品など
(VOL. 54)	1,150,000	953,427	1,131,076	
(VOL. 55)	100,000	70,000	0	
学 会 賞 関 係 費	100,000	44,643	37,455	記念品、通信費、消耗品など
事 務 局 経 費	500,000	420,883	181,138	通信費、委託費、サーバー費、消耗品など
備 品 費	10,000	0	0	
雑 費	60,000	0	3,000	
予 備 費	1,594,681	0	0	
次 年 度 繰 越	0	3,023,881	2,164,681	
合 計	4,764,681	4,512,834	3,671,720	

正味資産の部

資産 (2022年3月31日現在残高)

(円)

郵便振替口座	1,356,682
三菱東京UFJ銀行奈良支店	1,667,199
手持ち現金	0
計	3,023,881

負債

なし

以上の通りご報告申し上げます。

2022年9月9日

日本都市学会会計担当理事 西野淑美



■議案3 2022年度事業計画

(1)日本都市学会第 69 回大会の開催

開催日時 2022 年 10 月 28 日(金)～30 日(日)

開催学会 日本都市学会・中部都市学会 後援 名古屋市

開催都市 愛知県名古屋市

開催テーマ「グローバル社会における都市の脆弱性と“新常態”の模索」

(2)日本都市学会年報の発行

VOL.55「ラストベルト産業都市の再生と進化」(2022 年 5 月発行)

(3)論文審査委員会

研究発表会終了後、論文審査作業の開始

(4)日本都市学会賞の選定

2022 年 3 月 15 日 外国語著作賞推薦等締め切り

2022 年 4 月末日 奥井賞・特別賞(学術共同賞)・特別賞(まちづくり賞)締切

2022 年 9 月 選考委員会開催、同日第 2 回理事会において決定

2022 年 10 月 29 日(土) 大会において授賞式

(5)日本都市学会総会の開催

2022 年 10 月 29 日(土)

(6)理事会および常任理事会の開催

第 1 回理事会(2022 年 6 月)

2021 年度事業報告・決算案、2022 年度事業計画・予算案、第 69・70 回大会予定、各事務局からの報告他

第 2 回理事会(2022 年 9 月)

2022 年度学会賞・論文賞等の決定、第 69 回大会予定、各事務局からの報告他

第 3 回理事会(2022 年 10 月)

総会提出議案の決定、第 69 回大会直前確認事項、第 70 回大会予定、各事務局からの報告他

第 4 回理事会(2023 年 3 月)

2022 年度事業報告・決算見込み、2023 年度事業計画・予算案等、第 69 回大会報告、第 70 回大会予定、各事務局からの報告他

(7)日本都市学会ニュースの発行とホームページのメンテナンス

日本都市学会ニュース No.54 2022 年 7 月

日本都市学会ニュース No.55 2022 年 12 月

■議案 4 2022 年度予算

議案4. 2022年度予算案

2022年度予算（案）
（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

収入の部		(円)	
科 目	2021年度予算	2022年度予算	備考
学 会 会 費 （当該年度分）	1,900,000	1,802,000	530件分で算出
学 会 会 費 （過年度分）	0	0	
年 報 売 上 等	630,000	500,000	年報販売、抜刷負担金、年報掲載料など
雑 収 入	70,000	90,000	学術著作権協会分配金など
前年度繰越金	2,164,681	3,023,881	
計	4,764,681	5,415,881	

支出の部		(円)	
科 目	2021年度予算	2022年度予算	備考
大 会 関 係 費	500,000	500,000	印刷費、通信費、交通費、消耗品など
理 事 会 関 係 費	700,000	700,000	会議費、交通費など
論文審査委員会 関 係 費	50,000	50,000	会議費、交通費、通信費、消耗品など
年 報 関 係 費	1,250,000	1,250,000	印刷費、通信費、委託料、消耗品など
（VOL. 55）	1,150,000	1,150,000	
（VOL. 56）	100,000	100,000	
学 会 賞 関 係 費	100,000	100,000	記念品、通信費、消耗品など
事 務 局 経 費	500,000	500,000	通信費、事務局委託費、消耗品など
備 品 費	10,000	10,000	
雑 費	60,000	60,000	
予 備 費	1,594,681	2,245,881	
合 計	4,764,681	5,415,881	

■議案5 会長の承認

2023・2024年度日本都市学会会長として、下記の通り承認しました。

会長 山崎 健（近畿） 新任

■議案6 監事の承認

監事（2023年度・2024年度）として、つぎの2名を承認しました。

松山 明（中部） 継続

野々山 和宏（東北） 新任

■議案7 理事の承認

各支部(各地域都市学会)から推薦された理事(2023 年度・2024 年度)として次の通り承認されました。

(1)支部会長理事:松村茂(東北) 大矢根淳(関東) 井澤知旦(中部) 平篤志(中四国) 外井哲志(九州)

(2)支部選出理事:増田聡(東北) 熊田俊郎(関東) 西野淑美(関東) 磯部友彦(中部) 石田信博(近畿) 佐藤彰男(近畿) 川瀬正樹(中四国) 山下宗利(九州)

(3)会務担当理事:森傑(北海道) 齊藤綾美(東北) 土居洋平(関東) 平井太郎(関東) 大塚俊幸(中部) 佐野光彦(近畿) 川田 力(中四国) 石川雄一(九州)

ただしこの名簿は総会時点のものであり、今後各支部で変更があった場合には速やかに交替し次の総会で承認を得ること、近畿の支部会長理事である山崎会長は来年 4 月から日本都市学会会長に就任するため理事としての任期は来年 3 月末までとなり 4 月以降に後任が決定次第補充されるとの説明がなされました。

以下の報告がありました。

■報告1 学会賞等について

学会賞等について、9 月 18 日の第 2 回理事会で次のように決定し、本日(2022 年 10 月 29 日)授与式が挙行されたとの報告がありました。

(1)日本都市学会賞(奥井記念賞)

竹中克行、2021 年、『地中海都市一人と都市のコミュニケーション』東京大学出版会

(2)日本都市学会論文賞

中嶋紀世生*・増田聡・中村哲也、「地域づくりへの参画とその関心度—宮城県大崎市岩出山地域における住民アンケートからの接近」『日本都市学会年報 53 号』

*は受賞者

(3)日本都市学会特別賞(外国語著作賞)

Kubo, Tomoko, 2020, *Divided Tokyo: Disparities in Living Conditions in the City Center and the Shrinking Suburbs*, Springer

■報告2 日本都市学会第 70 回大会について

来年の第 70 回大会について、関東都市学会は、下記の場所、日程での大会開催を予定しており、SDGs や持続可能な未来をにらんだ都市の営み方を展望する大会テーマを設定したいと考えているとの報告がありました。

場所 神奈川県小田原市

期日 2023 年 11 月 3-5 日(祝土日)

会場 小田原駅前 UMECO 会議室(学会報告)+三の丸ホール小ホール(シンポ)

■報告 3 日本都市学会会員数の状況

過去 5 年分の会員数の推移発議の通りです。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
北海道	8	9	7	9	7
東北	66	65	58	58	56
関東	149	141	137	132	124
中部	92	90	87	86	80
近畿	153	149	139	123	117
中四国	43	43	47	47	46
九州	61	67	63	65	64
本部	1	1	1	1	0
合計	573	565	539	521	494

本報告に対し、会員から、会員とくに若手会員の増加策を検討して欲しいとの意見がありました。

議事の終了後、次期日本都市学会会長に決まった山崎健会員より挨拶がありました。ついで大矢根淳関東都市学会会長より、来年度の 70 回大会の紹介がありました。

以上